



新年のご挨拶を申し上げます。

MSS保健医療福祉グループ代表 矢吹甚吾

皆さん、新年おめでとうございます。無事に新しい年を迎えることができました。東日本大震災からもうすぐ二年が経ちます。大震災の爪痕は深く、いまま被災地では多くの方々が、復興の道を歩んでおり、その復興の道もようやく端緒にいたばかりです。

さて、保健医療福祉の分野では、今年は、社会保障全体の枠組みを、これからの超高齢化社会に向けてどのように組み立てて行くかということと、安定財源をどのように確保するかという「社会保障・税一体改革」の具体的な議論が進められる年となります。これは、政権交代があっても、政治の主要テーマであり続けます。

医療・介護は、単に保険制度だけでなく、医療の提供そのものを見直し、高度急性期への資源の集中、あるいは、在宅医療や介護に全体的にシフトしていくという、かなり大きな提供体制の改革を進めることになっていきます。

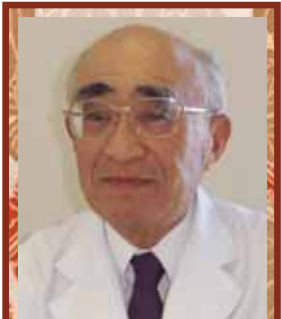
医療に関しては、重層的な医療供給体制を作るといふことです。高度急性期にはきちんと資源を投入し、入院機能を強化し、早期の退院を

図り、在宅へ帰すという流れを作るといふことです。そのために、急性期の病院と亜急性期の病院、回復期の病院と療養病床、それぞれの役割分担を明確にし、機能分化、資源投入の選択と集中、ネットワーク化を図ってゆくことにあります。

もう一つは在宅側の受け皿です。在宅医療、医療と介護を一体として地域で全体的にマネジメントできる包括ケアの体制を作っていくことになりまます。この改革は、まさに、私どもが長年取り組んできた医療と介護を一体的に提供するワム・タウンづくりそのものです。

今後も、ワム・タウンづくりを推進し、患者さんや利用者さんのニーズに合わせた医療と介護を一体的に提供し続けたいと思います。

今年は、巳年です。「巳(み)」には、新たに出發するという意味があります。昨年までに準備し蓄積した力を発揮する一年になると考えます。再生の象徴と言われるヘビにあやかっつて、今年は、これからのあるべきグループの在り方を踏まえ、大きな一歩を踏み出したいと思っております。



明けましておめでとうございます

医療法人 啓仁会 理事長 角岡 東光

暮れの第46回衆議院選挙で自民党が圧倒的な勝利を収めました。民主党憎しと第三極乱立の「漁夫の利」で、自民党294議席と圧勝した師走総選挙。

今後数年間は、日本の行方は安倍晋三政権に委ねられます。夏の参議院選挙も安倍政権は影響するでしょうが、私達国民はしっかりと明日を見定め、揺るぎない信念を持ち、生きて行かねばなりません。隣国においても、中国では習近平氏が、朝鮮民主主義人民共和国も金正恩氏

がそれぞれ最高指導者の地位に就き、大韓民国では朴槿恵女史が初の女性大統領として誕生しました。

国家や民族を超越した全人類を同胞とみなす——そんな日本、世界にもなつて欲しい。学問、科学、芸術、音楽などの世界ではそれに近い。国境なき医師団、赤十字などもそれに近い。近隣諸国には特に仲良く友好関係を持ちたいものです。平和な明日の来る日が待ち遠しいものです。



「私の生きがい」

医療法人 昭仁会 北野病院 名誉院長 西久保 国昭

皆さん明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

私は昨年末に68歳になりました。34歳で開業しましたのでちょうど人生の半分を昭仁会北野病院で過ごしたことになります。

最近では年の初めに特別な思いをはせたり、思いを込めたりすることは少なくなりました。ただ、初詣の時には自分の回りの人々の安全と幸せを祈願致します。それは、幸せなことに昭仁会が34年目にして非常に安定した、社会に貢献できる組織に成長した証だと思えます。そこで、最近私が感じる「生きがい」についてお話し致します。

まず第(1)は可愛い2人の孫とのふれあい。第(2)は外来診療の楽しさ及び、昭仁会の職員の皆さんとの親睦会。そして最後に、(3)私の最大の趣味である海の磯釣り、と欲張りな程多岐にわたっています。特に(1)、(2)については、もし無くなれば私は死んでしまうかも知れません。外来の楽しさ及び、磯釣りについては、別の機会に投稿したいと思っております。

ここで一つだけ内緒の話をしますと、昨年、北野病院の外来患者さんの延びが飛躍的だったのです。原因はまだはっきりしませんがいくつかの要因が考えられます。原因はともかく、私達の組織にとっては非常に幸せな事だと思えます。

一番は地域の人々の信頼を得た事かもしれません。私達の仕事は社会の人々からみると聖職だと思えます。昭仁会には社会の中でまじめにその役割を果たし、回りの大病院を巻き込み、連携を深め、地域に貢献しているものと思っております。

最後に皆さん、今年も堂々と胸を張って頑張ってください。